



第6期(2020)CP研究会

一般社団法人日本コミュニティファーマシー協会(JACP)では「患者のための薬局ビジョン」で掲げられているかかりつけ薬剤師・薬局機能、健康サポート機能、高度薬学管理機能修得のための知識、技術、態度、コンピテンシー涵養の研修会を開催します。

改正薬機法が公布されました。今から2年以内に薬局は新しい薬機法に基づいた薬局作り(地域連携薬局と専門医療機関連携薬局)を目指していかなければなりません。その準備としていち早くJACPでは薬局・薬剤師に必要な研修を行っていきます。今年は臨床分野でいうと、認知症、がん、糖尿病にターゲットをあてています。昨年7月より薬剤師研修シール発行のため薬剤師免許番号が必要になっておりますのでお申し込みの際にお知らせください。

■主催／一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会(JACP)

■場所／株式会社ファークス 研修室(東京秋葉原)

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町68-1 ムラタヤビル2F

■時間／第1回14時～18時、第2回・第3回・第4回13時～17時

■定員／40名(定員になり次第締め切らせていただきます)

■対象／薬剤師、薬学生、薬局関係者

■受講料／全4回(JACP会員:20,000円、一般:40,000円)

*全回出席できない場合は、代理の方の出席可能です

*単回参加も受け付けます(JACP会員:7,000円、一般:12,000円)

*賛助会員と薬局会員の参加者は、無料で2人まで薬学生の参加が可能です。

同伴の薬学生は参加費無料といたします。同伴の場合は研修会の2週間前までにお申し込みください。

日時	テーマ	講師	内容
第1回 3/21(土) 14～18時	2020年調剤報酬改定とその対応策	JACP代表理事 吉岡ゆうこ	2020年度調剤報酬改定の内容、それがどのような議論のもと改定されたのか、それはどのような意味を持つのか、改定を受けてこれから薬局ではどのようなことを目指していけばよいのかなどを解説していきます。
第2回 5/24(日) 13～17時	薬局でできる認知症の予防、 認知症患者・家族への対応 ～未病と認知症予防～ ～Assistive Technologyによる もの忘れ、認知症の生活支援～	みなと元町内科クリニック院長 笠木伸平 大阪工業大学情報科学部 言語聴覚士 安田 清	認知症を予防するために、認知症の知識を知った上で薬局でできることを考えていきます。そこには食事や温活などが関わります。そして、物忘れがでてきた人用に、その手助けをするグッズの解説をしていきます。アシスティブテクノロジーと呼び、ローテクからハイテクまで様々な便利グッズがあります。薬局での認知症支援に活用しましょう。
第3回 9月6(日) 13～17時	薬局で取り組むがんの薬物療法と副作用対策、 医療機関との連携 ～ヒューマニズムのあるチーム医療に向けて 取り組んでいること(がん)～	関西電力病院薬剤部 眞継賢一	専門医療機関連携薬局は最初のがんからと厚生労働省は言っています。腫瘍を理解し抗がん薬治療を知り、そして薬局での副作用の察知やモニタリングに活かしていけるよう、抗がん薬おさらい帳(じほう)の著者である病院薬剤師から解説してもらいます。病院薬剤師と薬局薬剤師との連携も重要になっていきます。
第4回 11/15(日) 13～17時	薬局で取り組む糖尿病の重症化予防 ～糖尿病の重症化予防に必要な視点とアクション～ ～かかりつけ薬剤師による糖尿病治療薬の 服用後の継続的モニタリング～	新潟薬科大学薬学部教授 朝倉俊成 株式会社フローラ 篠原久仁子	糖尿病患者の服用後のモニタリングは、2020年の調剤報酬でも規定されます。重症にならないように薬局薬剤師でできることを2人の糖尿病スペシャリストから解説してもらいます。

*全4回参加された方にはJACPより修了証書を発行いたします。

*時間、会場は変更になる場合があります。

*日本薬剤師研修センター認定単位申請中



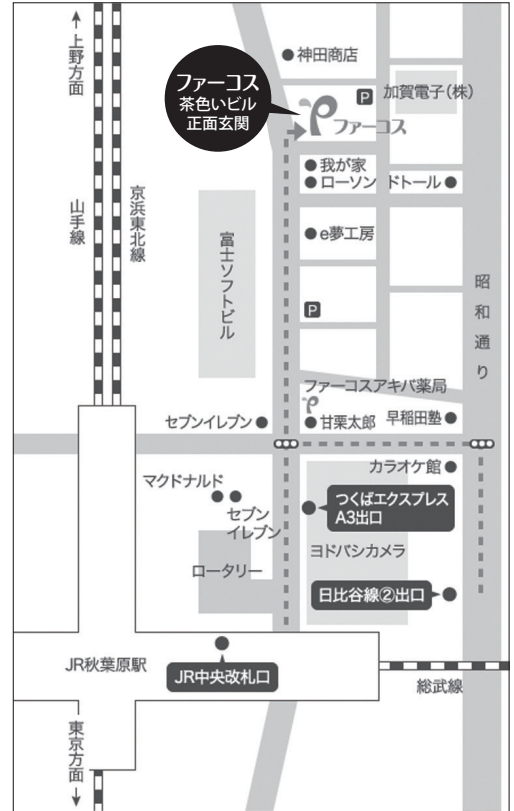
第1期(2020)いきつけ薬局経営塾

一般社団法人日本コミュニティファーマシー協会(JACP)では
いきつけ薬局として健全な薬局経営ができるよう
いきつけ薬局経営塾を開催します。

- 主催／一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会(JACP)
- 場所／株式会社ファークス 研修室(東京秋葉原)
〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町68-1
ムラタヤビル2F
- 日時／5月24日(日)10時～12時
- テーマ／「研究のネタのを見つけ方から研究倫理審査申請
そして学会発表まで」
- 講師／JACP理事 城西国際大学薬学部教授 山村重雄
- 定員／40名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- 対象／薬剤師、薬局関係者
- 受講料／JACP会員:5,000円 一般:10,000円

2020年のいきつけ薬局経営塾は年3回(日時はCP研究会と同じ日の午前中)を予定していますが、そのつど申し込みを受け付けます。まず第1回目のご案内です。

2019年の薬機法改定により、今後薬局は地域連携薬局と専門医療機関連携薬局とその他の3区分に分類されます。2年以内に施行されます。JACPの会員薬局には、そのいずれかあるいはその両方を掲げられるようにしていただきたいです。人的要件が厚生労働省令で出てくる予定ですが、薬剤師も学会発表などが求められるようになります。その準備として、JACP臨床・疫学研究倫理審査委員会の委員長である城西国際大学教授山村重雄氏に、倫理審査委員会への倫理申請書の書き方や学会にエントリーする際の要旨の書き方、そして実際の学会発表のしかた等を解説してもらいます。



- ◆JR山手線・総武線・地下鉄日比谷線・つくばエクスプレスの各「秋葉原駅」より徒歩約5分
- ◆2019年は会場が変わりますので、お間違えの無いようお越しください

申込書に必要事項をご記入の上、ファックスでお送りください。Webからも申込できます。
申し込み受付後、請求書を発送いたします。受講料は支払期日までに請求書の銀行口座にお振り込みください。

申込書	フリガナ	フリガナ	〔どちらかを○で囲んでください〕 薬剤師・薬剤師以外 (薬剤師免許番号:)
	氏名:	勤務先名:	
	請求書の送付先/勤務先・自宅(どちらかを○で囲んで住所をご記入ください)		
	〒		
	電話: ()	FAX: ()	E-mail: @
(当てはまるものに✓をお付けください。またJACP会員は会員の種類を○で囲んでください)			
<input type="checkbox"/> JACP〔賛助*、薬局、正、学生〕会員(会員番号:) <input type="checkbox"/> 非会員〔 <input type="checkbox"/> JACP会員申込み予定**〕			
(当てはまるものに✓をお付けください)			
<input type="checkbox"/> 第6期CP研究会・全回参加 <input type="checkbox"/> 単回参加(<input type="checkbox"/> 第1回、 <input type="checkbox"/> 第2回、 <input type="checkbox"/> 第3回、 <input type="checkbox"/> 第4回)			
<input type="checkbox"/> 第1期いきつけ薬局経営塾(5月24日)参加			

*賛助会員は1口につき1人会員価格となります。 **JACP会員申込み予定の方はwebより会員申込みをお願いします。入会の申込みを確認後請求書をお送りします。

参加申込先
(FAXかWEBどちらかで)

<FAX> 03(5759)1724 一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会
<WEB> <http://www.ja-cp.org>